

○愛玩動物用飼料等の検査法（平成 21 年 9 月 1 日付け 21 消技第 1764 号）一部改正 新旧対照表

（下線部は改正箇所）

改正後	改正前
目次	目次
第1章 通則	第1章 通則
1 分類 〔以下略〕	1 適用範囲 〔以下略〕
第1章 通則	第1章 通則
1 分類 <u>本検査法の対象とする犬及び猫用の愛玩動物用飼料のうち主な種類を次の(1)～(8)に分類する。</u>	1 適用範囲 <u>本検査法は、次の(1)～(8)に分類される犬及び猫用の愛玩動物用飼料を対象とする。</u>
(1) <u>ドライ製品（一般に加熱発泡処理された水分 10 %程度</u> のものをいう。以下同じ。）	(1) <u>総合栄養食ドライ製品（水分 10 %程度。以下「ドライ製品」という。）</u>
(2) <u>セミドライ製品（一般に加熱成型処理又は加熱発泡処理された水分 25~35 %程度</u> のものをいう。以下同じ。）	(2) <u>総合栄養食セミドライ製品（水分 25~35 %程度。以下「セミドライ製品」という。）</u>
(3) <u>ウェット製品（一般に缶、レトルトパウチ等に密封及び加熱殺菌処理した水分 70~90 %程度</u> のものをいう。以下同じ。）	(3) <u>総合栄養食ウェット製品（水分 70 %以上。以下「ウェット製品」という。）</u>
(4)～(6) 〔略〕	(4)～(6) 〔略〕
(7) <u>菓子類（ビスケット及びクッキー等の焼き菓子類</u> をいう。以下同じ。）	(7) 菓子類（ビスケット及びクッキー等の焼き菓子類。）
(8) 〔略〕	(8) 〔略〕
2～13 〔略〕	2～13 〔略〕

改正後	改正前
<p>14 分析方法</p> <p>〔新設〕</p> <p>(1) <u>本検査法に定める分析方法の適用範囲は、1 の分類等に従い、各条において定める。ただし、1 の(1)から(8)に分類されない愛玩動物用飼料については、その物性及び成分が類似する分類を適用範囲とする分析方法を適用する。独立行政法人農林水産消費安全技術センターホームページ（https://www.famic.go.jp/ffis/pet/sub4.html）に、そのような適用結果の例を掲載する。</u></p> <p>(2) 第 11 章に定める妥当性確認の結果、本検査法以上の真度及び精度があると認められた方法を本検査法に代えて用いることができるものとする。</p> <p style="text-align: center;">第 2～4 章 〔略〕</p> <p style="text-align: center;">第 5 章 かび毒</p> <p>第 1 節 各 条</p> <p>1 アフラトキシン B₁</p> <p>1.1 アフラトキシンの液体クロマトグラフによる同時分析法（その 1）</p> <p>（適用範囲：<u>ドライ製品、セミドライ製品、成型ジャーキー、素材乾燥ジャーキー（ハードタイプ及びソフトタイプ）、菓子類及び粉ミルク</u>）</p> <p>〔以下略〕</p> <p>2 アフラトキシン B₂</p> <p>2.1 アフラトキシンの液体クロマトグラフによる同時分析法（そ</p>	<p>14 分析方法</p> <p style="text-align: center;">第 11 章に定める妥当性確認の結果、本検査法以上の真度及び精度があると認められた方法を本検査法に代えて用いることができるものとする。</p> <p style="text-align: center;">第 2～4 章 〔略〕</p> <p style="text-align: center;">第 5 章 かび毒</p> <p>第 1 節 各 条</p> <p>1 アフラトキシン B₁</p> <p>1.1 アフラトキシンの液体クロマトグラフによる同時分析法（その 1）</p> <p>（適用範囲：<u>ドライ製品及びセミドライ製品</u>）</p> <p>〔以下略〕</p> <p>2 アフラトキシン B₂</p> <p>2.1 アフラトキシンの液体クロマトグラフによる同時分析法（そ</p>

改正後	改正前
<p>の1) (適用範囲：<u>ドライ製品、セミドライ製品、成型ジャーキー、 素材乾燥ジャーキー（ハードタイプ及びソフトタイプ）、菓 子類及び粉ミルク</u>) 〔以下略〕</p> <p>3 アフラトキシン G₁ 3.1 アフラトキシンの液体クロマトグラフによる同時分析法（そ の1) (適用範囲：<u>ドライ製品、セミドライ製品、成型ジャーキー、 素材乾燥ジャーキー（ハードタイプ及びソフトタイプ）、菓 子類及び粉ミルク</u>) 〔以下略〕</p> <p>4 アフラトキシン G₂ 4.1 アフラトキシンの液体クロマトグラフによる同時分析法（そ の1) (適用範囲：<u>ドライ製品、セミドライ製品、成型ジャーキー、 素材乾燥ジャーキー（ハードタイプ及びソフトタイプ）、菓 子類及び粉ミルク</u>) 〔以下略〕</p> <p>5 デオキシニバレノール 5.1 液体クロマトグラフ質量分析計による単成分分析法 (適用範囲：<u>ドライ製品、セミドライ製品、ウェット製品、成 型ジャーキー、素材乾燥ジャーキー（ハードタイプ及びソフ</u></p>	<p>の1) (適用範囲：<u>ドライ製品及びセミドライ製品</u>) 〔以下略〕</p> <p>3 アフラトキシン G₁ 3.1 アフラトキシンの液体クロマトグラフによる同時分析法（そ の1) (適用範囲：<u>ドライ製品及びセミドライ製品</u>) 〔以下略〕</p> <p>4 アフラトキシン G₂ 4.1 アフラトキシンの液体クロマトグラフによる同時分析法（そ の1) (適用範囲：<u>ドライ製品及びセミドライ製品</u>) 〔以下略〕</p> <p>5 デオキシニバレノール 5.1 液体クロマトグラフ質量分析計による単成分分析法 (適用範囲：<u>ドライ製品、セミドライ製品及びウェット製品</u>)</p>

改正後	改正前
<p>トタイプ)、菓子類及び粉ミルク)</p> <p>A 試薬の調製</p> <p>〔略〕</p> <p>B 定 量</p> <p>抽 出</p> <p>1) <u>ウェット製品以外の試料</u> 〔略〕</p> <p>〔中略〕</p> <p>(参考) 分析法バリデーション</p> <p>〔中略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定量限界 (下限) <u>ウェット製品以外の試料</u> : 試料中 0.1 mg/kg、<u>ウェット製品</u> : 試料 (原物) 中 0.02 mg/kg (平均回収率及び繰返し精度並びに SN 比) ・検出限界 <u>ウェット製品以外の試料</u> : 試料中 0.03 mg/kg、<u>ウェット製品</u> : 試料 (原物) 中 0.01 mg/kg (SN 比) <p>6 〔略〕</p> <p>7 ゼアラレノン</p> <p>7.1 液体クロマトグラフ質量分析計による単成分分析法 (適用範囲: <u>ドライ製品、セミドライ製品、ウェット製品、成型ジャーキー、素材乾燥ジャーキー (ハードタイプ及びソフトタイプ) 及び菓子類</u>)</p> <p>A 試薬の調製</p> <p>〔略〕</p>	<p>A 試薬の調製</p> <p>〔略〕</p> <p>B 定 量</p> <p>抽 出</p> <p>1) <u>ドライ製品及びセミドライ製品</u> 〔略〕</p> <p>〔中略〕</p> <p>(参考) 分析法バリデーション</p> <p>〔中略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定量限界 (下限) <u>ドライ製品及びセミドライ製品</u> : 試料中 0.1 mg/kg、<u>ウェット製品</u> : 試料 (原物) 中 0.02 mg/kg (平均回収率及び繰返し精度並びに SN 比) ・検出限界 <u>ドライ製品及びセミドライ製品</u> : 試料中 0.03 mg/kg、<u>ウェット製品</u> : 試料 (原物) 中 0.01 mg/kg (SN 比) <p>6 〔略〕</p> <p>7 ゼアラレノン</p> <p>7.1 液体クロマトグラフ質量分析計による単成分分析法 (適用範囲: <u>ドライ製品、セミドライ製品及びウェット製品</u>)</p> <p>A 試薬の調製</p> <p>〔略〕</p>

改正後	改正前
<p style="text-align: center;">B 定 量</p> <p>抽出 分析試料 25.0 g を量って 300 mL の共栓三角フラスコに入れ、アセトニトリル-水 (21+4) 75 mL を加え、30 分間振り混ぜて抽出する^{注1}。200 mL の全量フラスコをブフナー漏斗の下に置き、抽出液をガラス繊維ろ紙^{注2}で吸引ろ過した後、ろ紙上の残さを先の三角フラスコに戻し、アセトニトリル-水 (21+4) 50 mL を加え、30 分間振り混ぜて抽出する。〔以下略〕</p> <p>カラム処理 試料溶液を多機能カラム (かび毒前処理用)^{注3}に入れ、初めの流出液 4 mL を捨て、その後の流出液 3 mL を 10 mL の試験管に受ける。〔以下略〕</p> <p>液体クロマトグラフ質量分析計による測定 〔以下略〕</p> <p>測定条件 例</p> <p>カ ラ ム : オクタデシルシリル化シリカゲルカラム (内径 3.0 mm、長さ 250 mm、粒径 5 μm)^{注4}</p> <p>〔中略〕</p> <p>検 出 器 : 四重極型質量分析計^{注5}</p> <p>〔中略〕</p> <p>計 算 〔略〕</p> <p>注 1 <u>分析試料が抽出溶媒を吸収して振り混ぜることができない場合は、抽出溶媒の液量を 100 mL とし、更に 2 回目の抽出溶媒の液量を 80 mL とする。</u></p> <p>2 GFP-60 (桐山製作所製) 又はこれと同等のもの</p> <p>3 MultiSep 226 AflaZon+ (Romer Labs 製) 又はこれと同等のもの</p>	<p style="text-align: center;">B 定 量</p> <p>抽出 分析試料 25.0 g を量って 300 mL の共栓三角フラスコに入れ、アセトニトリル-水 (21+4) 75 mL を加え、30 分間振り混ぜて抽出する。200 mL の全量フラスコをブフナー漏斗の下に置き、抽出液をガラス繊維ろ紙^{注1}で吸引ろ過した後、ろ紙上の残さを先の三角フラスコに戻し、アセトニトリル-水 (21+4) 50 mL を加え、30 分間振り混ぜて抽出する。〔以下略〕</p> <p>カラム処理 試料溶液を多機能カラム (かび毒前処理用)^{注2}に入れ、初めの流出液 4 mL を捨て、その後の流出液 3 mL を 10 mL の試験管に受ける。〔以下略〕</p> <p>液体クロマトグラフ質量分析計による測定 〔以下略〕</p> <p>測定条件 例</p> <p>カ ラ ム : オクタデシルシリル化シリカゲルカラム (内径 3.0 mm、長さ 250 mm、粒径 5 μm)^{注3}</p> <p>〔中略〕</p> <p>検 出 器 : 四重極型質量分析計^{注4}</p> <p>〔中略〕</p> <p>計 算 〔略〕</p> <p>注 1 GFP-60 (桐山製作所製) 又はこれと同等のもの</p> <p>2 MultiSep 226 AflaZon+ (Romer Labs 製) 又はこれと同等のもの</p>

改正後	改正前
<p>4 L-column2 ODS（化学物質評価研究機構製）又はこれと同等のもの</p> <p>5 LCMS-2010EV（島津製作所製）による条件例 （参考）分析法バリデーション</p> <p>〔中略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定量限界（下限） <u>ドライ製品、セミドライ製品、成型ジャーキー、素材乾燥ジャーキー（ハードタイプ及びソフトタイプ）及び菓子類</u>：試料中 0.2 mg/kg、ウェット製品：試料（原物）中 0.1 mg/kg（平均回収率及び繰返し精度並びに SN 比） ・検出限界 <u>ドライ製品、セミドライ製品、成型ジャーキー、素材乾燥ジャーキー（ハードタイプ及びソフトタイプ）及び菓子類</u>：試料中 0.1 mg/kg、ウェット製品：試料（原物）中 0.06 mg/kg（SN 比） <p>8～10 〔略〕</p> <p>第2節 多成分分析法</p> <p>1 アフラトキシンの液体クロマトグラフによる同時分析法（その1）</p> <p>(1) 分析対象化合物 〔略〕</p> <p>(2) 適用範囲 <u>ドライ製品、セミドライ製品、成型ジャーキー、素材乾燥ジャーキー（ハードタイプ及びソフトタイプ）、菓子類及び粉ミルク</u></p> <p>〔以下略〕</p>	<p>3 L-column2 ODS（化学物質評価研究機構製）又はこれと同等のもの</p> <p>4 LCMS-2010EV（島津製作所製）による条件例 （参考）分析法バリデーション</p> <p>〔中略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定量限界（下限） <u>ドライ製品及びセミドライ製品</u>：試料中 0.2 mg/kg、<u>ウェット製品</u>：試料（原物）中 0.1 mg/kg（平均回収率及び繰返し精度並びに SN 比） ・検出限界 <u>ドライ製品及びセミドライ製品</u>：試料中 0.1 mg/kg、<u>ウェット製品</u>：試料（原物）中 0.06 mg/kg（SN 比） <p>8～10 〔略〕</p> <p>第2節 多成分分析法</p> <p>1 アフラトキシンの液体クロマトグラフによる同時分析法（その1）</p> <p>(1) 分析対象化合物 〔略〕</p> <p>(2) 適用範囲 <u>ドライ製品及びセミドライ製品</u></p> <p>〔以下略〕</p>

改正後	改正前
<p style="text-align: center;">第6章 農薬</p> <p>第1節 各条</p> <p>1～37 [略]</p> <p>38 メタミドホス</p> <p>38.1 液体クロマトグラフタンデム型質量分析計による単成分分析法</p> <p>(適用範囲：ドライ製品、セミドライ製品、<u>ウェット製品</u>、成型ジャーキー、素材乾燥ジャーキー（ハードタイプ及びソフトタイプ）、菓子類及び粉ミルク)</p> <p>[中略]</p> <p>注1 Chem Elut, 5 mL (<u>Agilent Technologies</u> 製) 又はこれと同等のもの</p> <p>[中略]</p> <p>(参考) 分析法バリデーション</p> <p>[中略]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定量限界 (下限) <u>ウェット製品以外の試料</u>：試料中 0.01 mg/kg (平均回収率及び繰返し精度並びに SN 比)、<u>ウェット製品</u>：試料 (原物) 中 各 0.005 mg/kg (平均回収率及び繰返し精度並びに SN 比) ・ 検出限界 <u>ウェット製品以外の試料</u>：試料中 0.003 mg/kg (SN 比)、<u>ウェット製品</u>：試料 (原物) 中 各 0.002 mg/kg (SN 比) <p>39・40 [略]</p>	<p style="text-align: center;">第6章 農薬</p> <p>第1節 各条</p> <p>1～37 [略]</p> <p>38 メタミドホス</p> <p>38.1 液体クロマトグラフタンデム型質量分析計による単成分分析法</p> <p>(適用範囲：ドライ製品、セミドライ製品、成型ジャーキー、素材乾燥ジャーキー（ハードタイプ及びソフトタイプ）、菓子類及び粉ミルク)</p> <p>[中略]</p> <p>注1 Chem Elut, 5 mL (<u>Varian</u> 製) 又はこれと同等のもの</p> <p>[中略]</p> <p>(参考) 分析法バリデーション</p> <p>[中略]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定量限界 (下限) 試料中 0.01 mg/kg (平均回収率及び繰返し精度並びに SN 比) ・ 検出限界 試料中 0.003 mg/kg (SN 比) <p>39・40 [略]</p>

改正後	改正前																
<p>第2節 〔略〕</p> <p style="text-align: center;">第7章 添加物</p> <p>1～5 〔略〕</p> <p>6 プロピレングリコール</p> <p>6.1 ガスクロマトグラフ質量分析計による単成分分析法 (適用範囲：ドライ製品、<u>セミドライ製品、成型ジャーキー及び</u> <u>素材乾燥ジャーキー（ハードタイプ及びソフトタイプ）</u>)</p> <p>〔中略〕</p> <p>(参考) 分析法バリデーション</p> <p>〔中略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定量限界（下限） 試料中 500 mg/kg（平均回収率及び<u>繰返し精度並びに SN 比</u>） <p>〔以下略〕</p> <p>〔中略〕</p> <p>別表 2</p> <p style="text-align: center;">カラム、ミニカラム、カラム充てん剤等の 一般名と代表的な商品名の例</p>	<p>第2節 〔略〕</p> <p style="text-align: center;">第7章 添加物</p> <p>1～5 〔略〕</p> <p>6 プロピレングリコール</p> <p>6.1 ガスクロマトグラフ質量分析計による単成分分析法 (適用範囲：ドライ製品<u>及び</u>セミドライ製品)</p> <p>〔中略〕</p> <p>(参考) 分析法バリデーション</p> <p>〔中略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定量限界（下限） 試料中 500 mg/kg（平均回収率及び<u>相對標準偏差並びに SN 比</u>） <p>〔以下略〕</p> <p>〔中略〕</p> <p>別表 2</p> <p style="text-align: center;">カラム、ミニカラム、カラム充てん剤等の 一般名と代表的な商品名の例</p>																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">一般名</th> <th style="width: 50%;">商品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">・カラム</td> </tr> <tr> <td colspan="2">〔中略〕</td> </tr> <tr> <td>多孔性ケイソウ土カラム（20 mL 保持用）</td> <td><u>Chem Elut, 20 mL（Agilent Technologies 製）</u></td> </tr> </tbody> </table>	一般名	商品名	・カラム		〔中略〕		多孔性ケイソウ土カラム（20 mL 保持用）	<u>Chem Elut, 20 mL（Agilent Technologies 製）</u>	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">一般名</th> <th style="width: 50%;">商品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">・カラム</td> </tr> <tr> <td colspan="2">〔中略〕</td> </tr> <tr> <td>多孔性ケイソウ土カラム（20 mL 保持用）</td> <td><u>Extube Extraction Columns Chem Elut CE1020（Varian 製）</u></td> </tr> </tbody> </table>	一般名	商品名	・カラム		〔中略〕		多孔性ケイソウ土カラム（20 mL 保持用）	<u>Extube Extraction Columns Chem Elut CE1020（Varian 製）</u>
一般名	商品名																
・カラム																	
〔中略〕																	
多孔性ケイソウ土カラム（20 mL 保持用）	<u>Chem Elut, 20 mL（Agilent Technologies 製）</u>																
一般名	商品名																
・カラム																	
〔中略〕																	
多孔性ケイソウ土カラム（20 mL 保持用）	<u>Extube Extraction Columns Chem Elut CE1020（Varian 製）</u>																

改正後

改正前

〔以下略〕

〔以下略〕

別表 3

分析法バリデーション結果

1～4 〔略〕

5 アフラトキシン（第 5 章 2 節 1）

・添加回収率及び繰返し精度

(1) ドライ製品及びセミドライ製品 〔略〕

(2) 成型ジャーキー、素材乾燥ジャーキー（ハードタイプ及びソフトタイプ）、菓子類及び粉ミルク

成分名	添加濃度 ($\mu\text{g}/\text{kg}$)	試料	繰返し数	添加回収率 (%)	繰返し精度 RSD _r (%)
アフラトキシン B ₁	20	成型ジャーキー(犬用)	5	96.8	2.0
		素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	90.6	3.8
		素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	98.5	1.6
		菓子類(犬用)	5	94.9	1.0
		粉ミルク(犬用)	5	92.5	0.8
	2	成型ジャーキー(犬用)	5	110	2.9
		素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	92.6	2.5
		素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	95.3	1.0
		菓子類(犬用)	5	95.0	5.8
		粉ミルク(犬用)	5	93.5	2.1
	1	成型ジャーキー(犬用)	5	92.6	3.7
		素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	109	2.4
		素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	107	3.5
		菓子類(犬用)	5	97.6	6.8
		粉ミルク(犬用)	5	107	4.9
アフラトキシン B ₂	20	成型ジャーキー(犬用)	5	93.7	1.3
		素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	90.2	1.8
		素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	89.7	1.3
		菓子類(犬用)	5	94.3	0.8
		粉ミルク(犬用)	5	89.1	1.2
	2	成型ジャーキー(犬用)	5	94.5	1.7
		素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	93.8	1.7
		素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	91.5	1.3
		菓子類(犬用)	5	94.9	6.2
		粉ミルク(犬用)	5	89.2	2.8

別表 3

分析法バリデーション結果

1～4 〔略〕

5 アフラトキシン（第 5 章 2 節 1）

・添加回収試験

〔略〕

〔新設〕

改正後

1	成型ジャーキー(犬用)	5	99.1	6.4
	素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	98.1	1.0
	素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	97.2	1.1
	菓子類(犬用)	5	99.6	1.1
	粉ミルク(犬用)	5	99.4	2.2
20	成型ジャーキー(犬用)	5	96.9	3.7
	素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	95.3	4.2
	素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	110	1.4
	菓子類(犬用)	5	98.8	1.0
	粉ミルク(犬用)	5	95.7	0.6
アフラトキシン G ₁	成型ジャーキー(犬用)	5	107	5.0
	素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	95.0	2.1
	素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	108	2.5
	菓子類(犬用)	5	100	5.4
	粉ミルク(犬用)	5	96.3	2.0
1	成型ジャーキー(犬用)	5	74.9	7.4
	素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	108	9.7
	素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	107	5.6
	菓子類(犬用)	5	110	2.5
	粉ミルク(犬用)	5	108	2.5
20	成型ジャーキー(犬用)	5	96.8	2.5
	素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	96.5	1.5
	素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	98.0	1.2
	菓子類(犬用)	5	98.4	0.7
	粉ミルク(犬用)	5	92.9	0.9
アフラトキシン G ₂	成型ジャーキー(犬用)	5	99.5	3.0
	素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	101	1.6
	素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	90.4	6.0
	菓子類(犬用)	5	103	8.0
	粉ミルク(犬用)	5	93.2	2.7
1	成型ジャーキー(犬用)	5	99.6	4.7
	素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	102	0.8
	素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	106	1.1
	菓子類(犬用)	5	128	4.1
	粉ミルク(犬用)	5	104	1.4

〔以下略〕

6～10 〔略〕

11 メタミドホス（第6章第1節38.1）

・添加回収率及び繰返し精度

改正前

〔以下略〕

6～10 〔略〕

11 メタミドホス（第6章第1節38.1）

・添加回収率及び繰返し精度

改正後

改正前

(1) 〔略〕

(2) ウェット製品

添加濃度 (mg/kg)	試料	繰返し数	添加回収率 (%)	繰返し精度 RSD _r (%)
0.05	ウェット(犬用)	5	78.1	8.5
	ウェット(猫用)	5	98.1	14
0.01	ウェット(犬用)	5	85.1	17
	ウェット(猫用)	5	94.0	15
0.005	ウェット(犬用)	5	72.5	18
	ウェット(猫用)	5	75.2	8.0

(3) 〔略〕

〔以下略〕

12 デオキシニバレノール (第5章第1節5)

・添加回収率及び繰返し精度

(1) ドライ製品、セミドライ製品及びウェット製品 〔略〕

(2) 成型ジャーキー、素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ及びソフトタイプ)、菓子類及び粉ミルク

添加濃度 (mg/kg)	試料	繰返し数	添加回収率 (%)	繰返し精度 RSD _r (%)
2	成型ジャーキー(犬用)	5	105	4.7
	素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	122	5.1
	素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	98.1	1.0
	菓子類(犬用)	5	95.5	5.7
	粉ミルク(犬用)	5	71.2	3.7
0.2	成型ジャーキー(犬用)	5	110	2.5
	素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	116	3.1
	素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	107	1.1
	菓子類(犬用)	5	98.1	2.6
	粉ミルク(犬用)	5	75.0	4.7
0.1	成型ジャーキー(犬用)	5	99.4	2.8
	素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	106	6.5
	素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	107	2.4
	菓子類(犬用)	5	104	3.3
	粉ミルク(犬用)	5	80.9	4.7

〔以下略〕

13～20 〔略〕

(1) 〔略〕

〔新設〕

(2) 〔略〕

〔以下略〕

12 デオキシニバレノール (第5章第1節5)

・添加回収率及び繰返し精度

〔略〕

〔新設〕

〔以下略〕

13～20 〔略〕

改正後

改正前

21 ゼアラレノン（第5章第1節7）

・添加回収率及び繰返し精度

(1) ドライ製品、セミドライ製品及びウェット製品 〔略〕

(2) 成型ジャーキー、素材乾燥ジャーキー（ハードタイプ及びソフトタイプ）及び菓子類

添加濃度 ($\mu\text{g}/\text{kg}$)	試料	繰返し数	添加回収率 (%)	繰返し精度 RSD_r (%)
1.0	成型ジャーキー(犬用)	5	102	4.3
	成型ジャーキー(猫用)	5	93.7	4.4
	素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	95.1	6.1
	素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	105	6.2
	菓子類(犬用)	5	101	6.4
0.2	成型ジャーキー(犬用)	5	95.8	8.4
	成型ジャーキー(猫用)	5	101	4.1
	素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	110	2.2
	素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(猫用)	5	97.7	4.4
	菓子類(犬用)	5	86.8	17

〔以下略〕

22～25 〔略〕

26 プロピレングリコール（第7章第6節）

・添加回収率及び繰返し精度

(1) ドライ製品及びセミドライ製品 〔略〕

(2) 成型ジャーキー及び素材乾燥ジャーキー（ハードタイプ及びソフトタイプ）

添加濃度 (mg/kg)	試料	繰返し数	添加回収率 (%)	繰返し精度 RSD_r (%)
5000	成型ジャーキー(犬用)	5	98.4	2.0
	成型ジャーキー(猫用)	5	100	1.2
	素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	103	2.9
	素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(犬用)	5	99.3	1.7

21 ゼアラレノン（第5章第1節7）

・添加回収率及び繰返し精度

〔略〕

〔新設〕

〔以下略〕

22～25 〔略〕

26 プロピレングリコール（第7章第6節）

・添加回収率及び繰返し精度

〔略〕

〔新設〕

改正後				改正前	
500	成型ジャーキー(犬用)	5	102	1.5	〔以下略〕
	成型ジャーキー(猫用)	5	97.0	2.3	
	素材乾燥ジャーキー(ハードタイプ)(犬用)	5	102	2.2	
	素材乾燥ジャーキー(ソフトタイプ)(犬用)	5	104	2.6	
〔以下略〕				〔以下略〕	